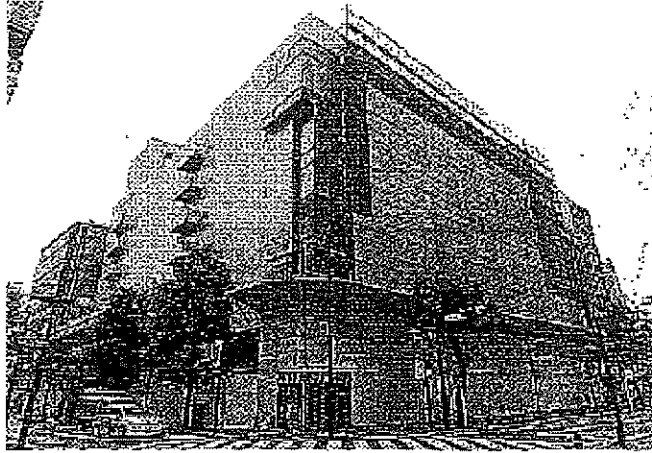


新日本建設

CVCで解体着工

千葉パルコ跡再開発



既存建物

新日本建設は、千葉市の中心市街地にあり、2016年11月に閉店した旧千葉パルコの建物解体工事にCVC(千葉市)の施工で着手した。12月下旬の完了を予定している。新日本建設は、跡地に延べ約4万平方メートルの商業・住宅の複合ビルを建設する(仮称)千葉中央開発計画を16年11月に発表した。現在の状況については「検討中」としている。

旧千葉パルコ(同市中央区中央2-2ほか)の土地と建物は、パルコと他の権利者が所有していたが、新日本建設は16年10月にパルコの持ち分を取得する契約を締結済み。同年11月の発表では複合ビルの規模がRC造地下1階地上20階建て延べ約4万平方メートル。地下1階から地上2階に大手食品スーパーや若者向けの大手専門店、中小型専門店などの商業施設、3階以上に共同住宅約400戸を設ける計画だった。総事業費は180億〜200億円、20年ごろの開業を目指していた。